

内閣総理大臣 野田 佳彦 様
 経済産業大臣 枝野 幸男 様
 東京電力株式会社 廣瀬 直己 様

緊急署名



・福島4号機の核燃料を一刻も早く移動させて下さい
 ・ジルコニウム火災の対策を急いで下さい

3.11の巨大地震と津波により、福島第1原発は4機とも壊滅的な状態となりましたが、とりわけ、今最も危険な状態にあるのが、4号機のプール内にある1533体の核燃料の存在です。天井が抜け、壁も傾き、ボロボロの建屋が、次の最大余震に襲われたらどうなるか。プールの水が抜け、核燃料は空中にさらされてしまいます。使用済み燃料を覆っているジルコニウムは空中で発火し、膨大な放射能を放出という、人類未知の大惨事となってしまいます。今の計画では2013年の12月より移動開始とのことですが、手遅れにならないうちに一刻も早く移動し、国際的な助言を得て、対策を急いでください。

名前	住所	カンパ

※国籍・年齢は問いません（※増刷して、どんどん広めてください。）

第一次集約 2012. 11. 15

取り扱い団体

カンパの送り先
 郵便振替口座 00940-6-141492
 脱原発政策全国ネット

署名集約先

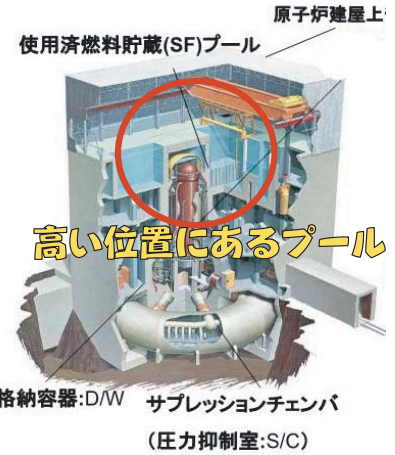
ストップ・ザ・もんじゅ事務局
 〒573-0028
 大阪府枚方市川原町1-5
 <TEL>072-843-1904
 <FAX>072-843-6807

原発おことわり 三重の会
 〒516-0046
 三重県伊勢市辻久留町545-133
 <TEL>0596-22-5090(柴原)

ふえみん婦人民主クラブ
 〒150-0001
 東京都渋谷区神宮前3-31-18-301
 <TEL>03-3402-3244

余震で爆発する福島4号機

ボロボロになった福島4号機のプールには核燃料1533体（燃料棒約92000本）が保管されています。プールから水がなくなり燃料が露出しジルコニウム火災が起これば放射能汚染により東北・関東圏は壊滅し地球規模の大惨事となります。



4号機プールの状態



ガンダーセンの警告 2012.8.31.



アーニー・ガンダーセン
米国 元原子力技術者

今後**大きな余震がおきたら、この建物は崩壊する**でしょう。東電は100トンのキャスク完成後に移動とっていますが、現在ある50トンのキャスクで移動はできません。核崩壊熱の低い600体の使用済核燃料をこのキャスクで今すぐ運び出すべきです。プールから水がなくなった場合ジルコニウムパイプが発火します。東電はこの火災を想定せず化学消火剤の準備もしていません。4号機の燃料プールで火災が起これば放射能汚染で**186000人**が亡くなる可能性がある**とブルックヘブン国立研究所の研究レポートで示されています。**それは人類最悪の大惨事です。4号機の燃料棒をすぐに移動して大惨事を防いでください。

燃料プール火災で何が起こるか

チェルノブイリ原発の核燃料は合計**180トン**。

事故で大気中に放出された放射能は**7トン**。

福島第一4号機燃料プールには**280トン**の核燃料があり、これらが火災で破壊された場合チェルノブイリ事故の数十倍の放射能が降ります。

(燃料棒 **1体**の重量 **184kg** × **1533体** = **280トン**)

また福島第一原発には全体で**1960トン**の使用済み燃料があります。

放射能汚染で人がいなくなれば福島第一原発1.2.3.5.6号も管理不能になり連鎖的に爆発、核暴走事故の発生が予想されます。

